



10/15^{10/}火 16^{10/}水 17^{10/}木 18^{10/}金 | 幕張メッセ

あらゆる産業に必要とされるデジタルイノベーションの総合展

未来を先取りする展示会

産・官・学が一体となって新たなイノベーションを生み出す



正式名称	CEATEC 2024 (シーテック 2024)
コンセプト	Toward Society 5.0
25周年特別テーマ	Innovation for All
開催趣旨	経済発展と社会課題の解決を両立する「Society 5.0」の実現を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、「共創」によって未来を描く
会期	2024年10月15日(火)~18日(金) ■プレミアムタイム 10月15日(火) 10:00~12:00 ※プレミアムタイムは招待者およびプレスのみ入場いただけます。 ■一般公開 (開場時間) 10月15日(火) 12:00~17:00 10月16日(水) ~10月18日(金) 10:00~17:00
会場	幕張メッセ
入場	無料 (全来場者登録入場制)
主催	一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)
共催	一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ) 一般社団法人ソフトウェア協会 (SAJ)
後援	総務省、経済産業省、国土交通省、デジタル庁 ※建制順 (以下後援予定) 独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)、 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、 国立研究開発法人産業技術総合研究所 (AIST)、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)、 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 独立行政法人中小企業基盤整備機構、千葉県、千葉市、 日本放送協会 (NHK)、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、 日本商工会議所、東京商工会議所 (順不同)

2023年度実績

- 出展者数 : 684社/団体
(2022年実績:562社/団体) **21%増**
- 新規出展者数 : 305社/団体
(2022年実績:266社/団体) **14%増**
- スタートアップ/大学研究出展 : 153社
(2022年実績:81社) **89%増**
- 海外出展者数 : 21か国/地域 195社/団体
(2022年実績 : 27カ国 / 146社) **33%増**
- 登録来場者数 : 89,047名 (内学生 約7800名)
(2022年実績81,612名) **9%増**



発信の方向性

- ✓ CEATECとして、「Toward Society 5.0」をコンセプトに掲げるCEATECにおいて、**海洋産業の振興に資する次世代を担う人や組織は必要不可欠な存在です**。そのような方々を応援し、ビジネスへの挑戦を促進していくパビリオンを企画します。
- ✓ 第4期海洋基本計画の重要施策の一つである、「**海洋におけるDXの推進**」の後押しをしていくため、この展示では、海洋DX関連技術サービスをパートナーと連携して、幅広く発信し、今後の**市場活性化に向けた賛同者を増やすこと**や**社会的なコンセンサスを得る**ことを目的とします
- ✓ 各パートナーにおける「**これまでの活動成果**」・「**今後の展望**」や、それを支える企業の「**具体的なソリューション・サービス事例**」を、CEATECにおける展示を通じて発信していきます
- ✓ また、海洋産業の業界に留まらず、IT・エレクトロニクス業界との垣根を越えた共創・連携を促します。

PR施策としてのイメージ

- ✓ ターゲットは**海洋DX全般に関心がある、官公庁・地方自治体・次世代を担う方（デジタル部門・新規事業推進担当者、学生）**を想定しています。
- ✓ 総体としての**日本の海洋DXの技術・サービスのプレゼンスを向上させるとともに、来場者には海洋DXの活動に興味を持っていただき、海洋産業への参画者増加や共創の実現等を目指します**

海洋DXパビリオンは、海洋産業の次世代を担う人と応援する人が出会い、ビジネスへの挑戦を促進するエコシステムの創出を目的としたパビリオン展示です。**主催者特別企画 パートナースパーク エリア内に展開し、皆様のビジネスをサポートするため様々な取組を用意しています。**

国内展示会屈指の情報発信力

会期で70万以上のセッション数がある公式HPへの取組掲載や、多数の報道関係者が来場、報道関係者のみにアピール可能なプレミアムタイムをご用意しています



海洋産業への興味ある層のリード獲得

パビリオン全体でリード情報を共有しますので、1000件以上の海洋に興味がある層のリード情報の獲得が可能です



製品やサービスへの理解度向上

ブース、体験・ステージゾーン、アワード等を活用し、製品やサービスを開発、最新技術やソリューションの披露またプロトタイプの実験の場とすることができます



国内外の経営層や出展者との出会い

国内外の経営幹部が700名以上集まり交流するオープングレセプションや、出展者同士のネットワークイベントを開催し、新たな出会いを創出します



“「光」や「ロボット」活用した新たな海洋ビジネスへの挑戦”をテーマにALANコンソーシアムと日本水中ドローン協会と共同出展し、展示連携したデモの様子や内容がメディアに掲載されました。



■ 電子版 https://dempa-digital.com/wp-content/themes/theme_dpn2022/assets-02/img/ceatec2023/view/day1/

(電波新聞デジタル)

「心ゆたかな暮らし」と「持続可能な環境・社会・経済」実現へ 社会全体のDXの共創を提案



月から開始しており、テレビ番組や自動車業界などさまざまな業界で採用されている。自動運転開発、ドライブレコーダーの映像活用、映像データベース化などの用途に活用できる。特に自動車メーカーからの引き合いが多いと話す。

海のDX推進

水中光技術の普及とともに社会課題解決を推進する業界団体「ALANコンソーシアム」。先日、新技術開発を発表した、LiDAR（ライダー）とカメラを組み合わせた「水中フュージョンセンサ」を披露。LiDARで得られた位置情報に、カメラの色情報を組み合わせることができ、水中でも高速・高精度で3D計測を可能にする。また、パルス状の可視光レーザを用いたLiDARで、水中の物体の大きさや構造を立体的に見える化する「水中モニタリング」も紹介。

今回、日本水中ドローン協会と共同出展し、光やロボットを活用して新たな海洋ビジネスの可能性を訴求した。

今後、水中のモニタリングをより一層固り、水中フュージョンセンサでより多彩な水中の見える化を実現し、海のDXを推進していくとアピール。

水中での課題解決において、水中ドローン（ROV）の活用ニーズも高まっている。

SOLASTER社は水中を自由自在に動く小型ロボット「水中ドローン」を展示。位置情報マッピング機能とAIを使った映像認識機能を搭載。同社は人が立ち入ることが困難な場所などへの活用が期待できると話す。

また、ベルトコンベヤー上の魚介類を瞬時に種類・サイズ・状態別で分類できる「コンピュータビジョン技術」を紹介している。

DX支えるテクノロジー

今年のパートナーズパークでは、「心ゆたかな暮らし」（Well-Being）と「持続可能な環境・社会・経済」（Sustainability）を実現するデジタル田園都市国家構想をテーマに、社会全体のDXの共創を提案する。100以上の企業が参加し、DXを支えるテクノロジーなどを展示している。

日本テレビとNTTデータは、映像編集のAI自動モザイクソフトウェア「BlurOn」（ブラーオン）を共同開発し、さまざまな映像に対してAIにより自動でモザイク入れするサービスを展開している。

CEATECでは多様な業界の映像活用を推進するAIソリューションとして、BlurOnを展示。映像にモザイク入れをすることで個人情報・プライバシーを保護しながら、映像資産の適切な活用を推進する。

監視カメラ映像による行動解析やドライブレコーダー映像での自動運転開発、医療映像の遠隔医療や研修活用など、さまざま

な用途に対応している。

日本テレビのテレビ番組の制作で培った高いセキュリティ性と信頼性を兼ね備えており、AWSクラウドでのAI処理でどこでも高速作業が可能だ。

これまで実験した結果をみると、検出精度は99.7%、モザイク作業時間とコストを最大90%削減できた。同ソリューションによって現在AIで人の顔、頭

部、全身、車のナンバープレート、飲料、選挙ポスターの6種類の自動検出に対応。これにより、単純作業の自動化による働き方改革に貢献できるとした。また、BlurOnを活用して、



水中を自由自在に動く小型ロボット「水中ドローン」

新技術のLiDARとカメラを組み合わせた「水中フュージョンセンサ」のデモ

CM制作や映像制作などで、グリーンバックなしでも高精度な人のマスクングを実現。映像編集でのカラーコレクションや背景合成で活用できる。

同社は、同サービスを昨年7

パートナーズパークは「心ゆたかな暮らし」(Well-Being) と、社会課題を解決して「持続可能な環境・社会・経済」(Sustainability) を実現する“デジタル田園都市国家構想”といったテーマ毎の社会全体のDX像を「共創」する、CEATECの主催者企画エリアです。

募集テーマ例 :

未来の暮らしサービス

医療・ヘルスケア	PHR・EHR/介護・見守り/データヘルス
教育	STEAM教育/リカレント教育/人材育成
交通、物流	MAAS/ドローン/自動運転
生産性向上	企業のDX化支援/スタートアップ共創
農業/食	スマート農業/データ活用
防災/レジリエンス	自然災害対策
グリーン社会の形成	カーボンニュートラル/スマートシティ
ユニバーサルサービス	スマートホーム/観光/ワーケーション

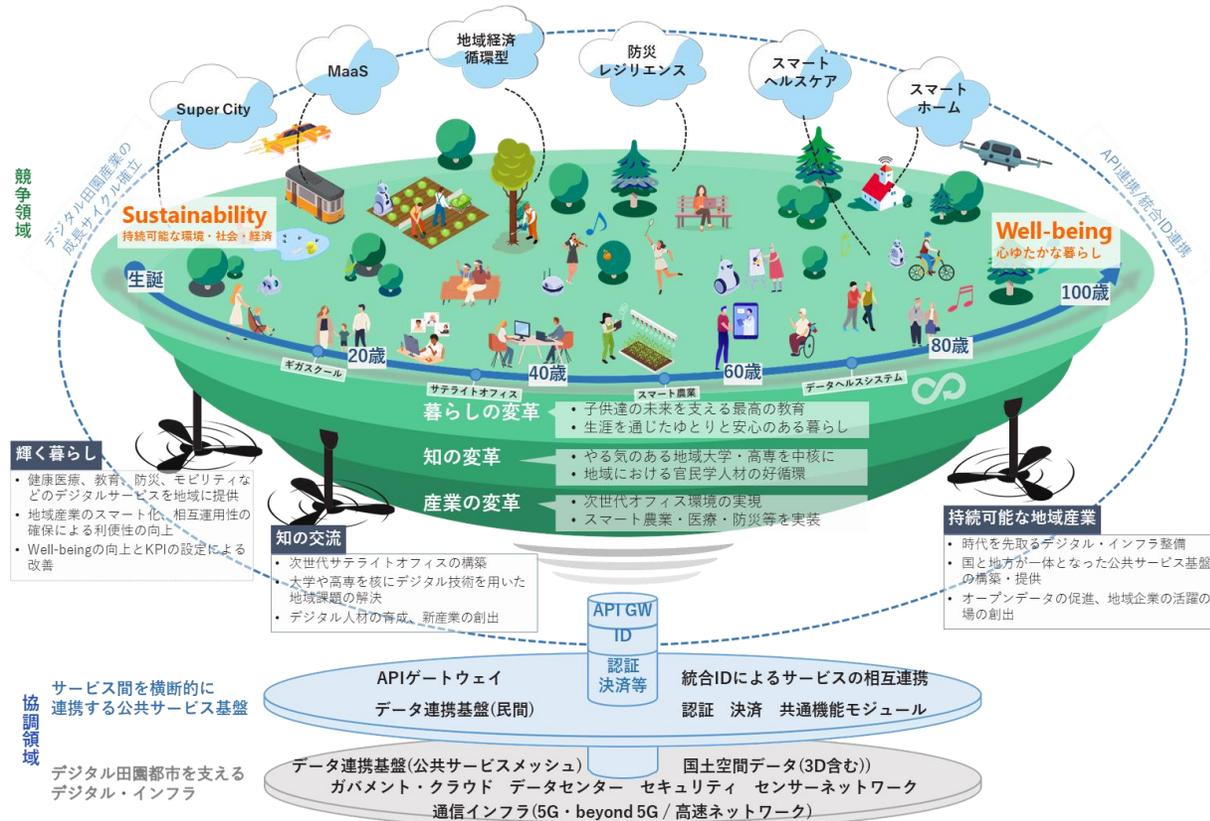
未来のデジタル基盤

ネットワーク基盤

(クラウド/Web3.0/IoTプラットフォーム)

デジタルインフラ (ハードウェア・ソフトウェア)

(半導体/データセンタ/メタバース/セキュリティ)



「デジタル田園都市国家構想の取り組みイメージ」
(2021年11月 デジタル田園都市国家構想実現会議 より)

出展ゾーン、体験・ステージゾーン、CEATEC公式Webサイトが一体となって、出展者のプレゼンス向上・情報発信をサポートします

展示ゾーン

活動成果・展望を紹介するコーナー
※パッケージブースにより出展者作業を軽減



展示ゾーン

体験・ステージゾーン

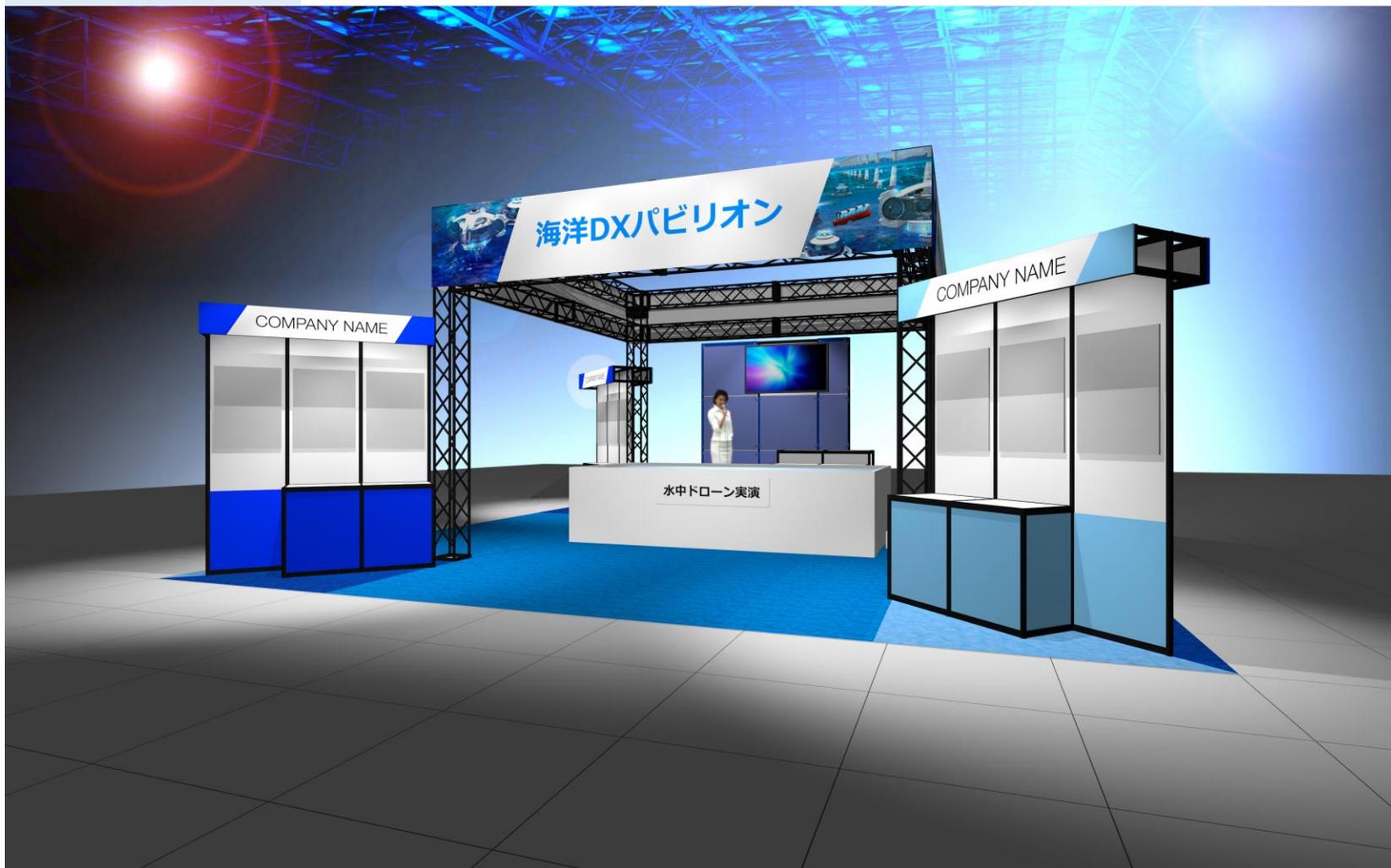
公式Webサイト
出展・ステージ内容掲載

体験・ステージゾーン

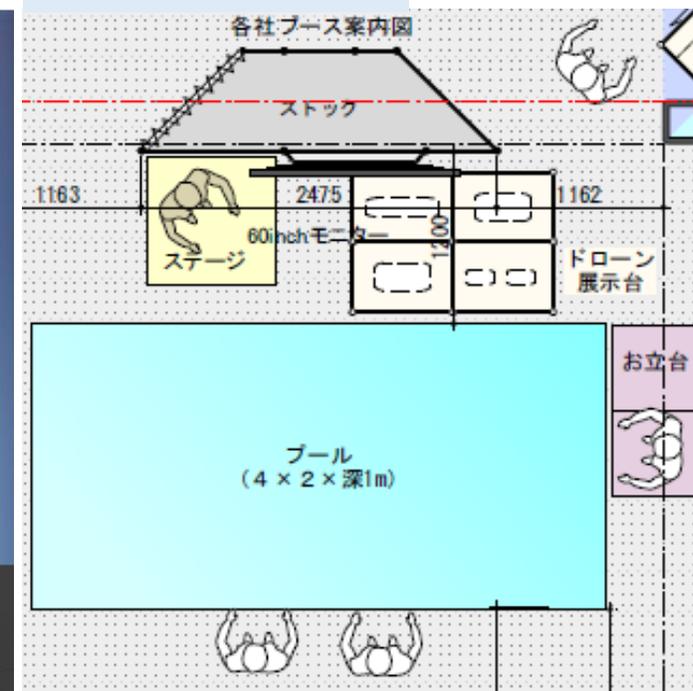
ソリューション・サービス・製品等のデモまたはディスプレイを使用して紹介するコーナー
※大型水槽orプール及びプレゼン用ディスプレイを設置



全体イメージ



ステージイメージ



※水中ドローンに限定せず、こちらのステージの活用方法は出展する皆様とご相談の上、決めさせていただきます。

出展資格

出展対象

- 海洋DXに関連する事業に取り組んでいる企業・団体

例：海の見える化、ROV/AUV、スマート漁業・養殖、ブルーカーボン、バイオテクノロジー 等

出展参加目的

- 潜在顧客と知り合いたい
- 企業や教育機関における研究成果を披露したい
- 事業アイデアの具現化のために、共創できる企業を探したい
- 製品/サービスのプロトタイプを展示して、社外からのフィードバックや反応を見たい

出展特典

出展特典

- 公式Webサイトへの情報掲載（出展・ステージ内容掲載）
- リード情報取得サポート
- オープングレセプションへの参加
- パッケージブースの提供（電気代込み）
- 体験・ステージの活用枠の提供
- ステージディスプレイによるPV広告
- CEATECの各種告知物において情報を掲載

提供予定

- 共創イベントへの参加
例：海洋DXに係るコンファレンスへの登壇、
出展者同士の連携デモ 等

<出展料金> ※ブース装飾・備品付

800,000円（税別）／1ブース

※コマ数を増やしたい、装飾を自社で行いたい等のご要望は別途事務局までご相談ください。

<1ブースの規格>

間口2.1m×奥行2.1m×高さ2.7m

<1ブースの装飾・備品>

- 基礎壁面（※A1パネル3枚掲載可能）
- 展示台（高さ1000mm、縦495mm、横1400mm、下部収納）
- ハイチェア
- コンセント2口
- 社名板
- 照明（スポットライト1灯、蛍光灯1灯）



オープングレセプション

CEATECでは出展企業幹部とキーパーソンが一堂に会する場として、会期初日(10月15日)に都内にてオープングレセプションの実施を予定しており、出展企業/団体の経営層の方々を招待します。

利用資格 CEATEC 2024 出展者

利用料金 無料 (配布枚数はブース規模の規程に準ずる)

■ 招待人数規程

出展規模	招待人数
1事業者	1名



公式Webサイトへの情報掲載

利用資格 CEATEC 2024 出展者

利用料金 無料 (※一部機能のみ有料の可能性あり)



公式Webサイト上に会社概要、出展予定製品を掲載し、事前からの情報発信が可能になります。掲載項目等の詳細については7月の出展者説明会にてご案内いたします。



プロモーションメニューオプション

CEATEC AWARDは政府と連携したCEATECオリジナルの
アワード制度です。2011年から始まり、本年で14回目を迎えます

対象

CEATEC 2024 出展者

応募申請料

応募1件あたり55,000円（税込）



応募特典

CEATEC AWARDに応募された展示情報を元にセレクトコレクションを作成し、本年の見どころとして、報道関係者や省庁関係者に開催前に情報を展開することから、プレス向け、さらにはメディア露出を通じ来場者のアピールが期待できます。



受賞企業の声

「受賞内容の注目度と露出向上に伴い、ブースへの誘因に繋がった」
「経営層からも高評価を得ることができた」
「受賞製品（技術）に携わった研究者や技術者などを含め、社内全体で感動と喜びをわかちあうことができ、士気を上げることができた」

CEATEC[®] AWARD

■ CEATEC AWARD 2024 大臣賞・部門賞（予定）

- 総務大臣賞
- 経済産業大臣賞
- デジタル大臣賞

その他、各種部門賞

（ご参考）CEATEC AWARD 2023 大臣賞 受賞企業

- 総務大臣賞： 株式会社東芝
「空間セキュリティマネジメントソリューション」
- 経済産業大臣賞： エレファンテック株式会社
「金属インクジェット印刷技術を用いた環境負荷低減PCB」
- デジタル大臣賞： 株式会社ザクティ
「リアルタイム映像DXソリューション"Xacti LIVE(ザクティライブ)"」



出展申込

 WEBにて申し込み

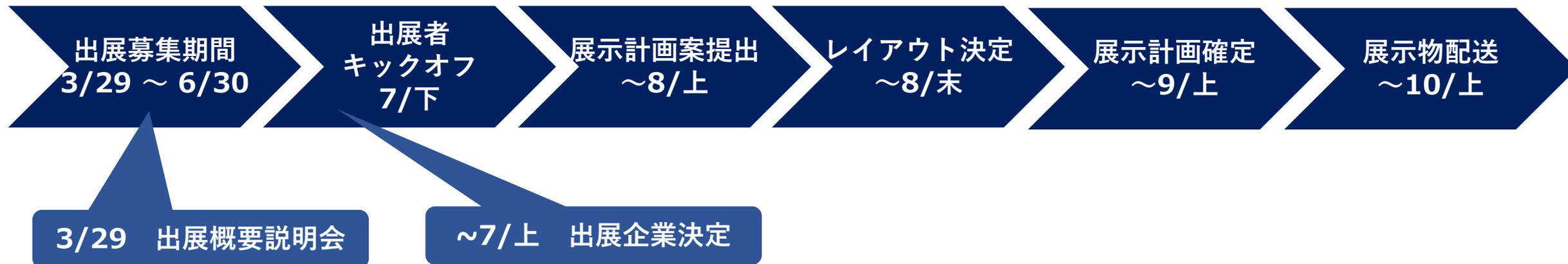


<https://forms.office.com/r/CwtThSYVC5>

<回答項目>

- 出展責任者様の所属・名前 等
- 出展コンセプト（20文字以内）
- 出展概要
- 出展を予定する企業数・団体数
- その他要望

3月29日（木）申込受付開始



出展条件	留意事項等
<ul style="list-style-type: none"> 海洋DXに関係するテクノロジーの展示内容であること 出展費として80万円（税別）/ブース を納入すること 10/14~18の期間、会場現地対応が可能なこと （準備期間を含む日程。1社1名以上常駐・交代は自由。） 	<ul style="list-style-type: none"> 左記以外の出展経費（人件費、交通費、飲食代、輸送費、パネル・チラシ印刷等）は各社負担 ブース全体のレイアウト、デザインは事務局案をもとに決定 適宜 出展者様間打合せを実施予定

※その他詳細はキックオフ以降に出展企業と協議して決定します



お問い合わせ先

海洋DXパビリオン運営事務局

(一般社団法人電子情報技術産業協会)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル 4F

E-mail : oceandx@jeita.or.jp

詳細資料ダウンロードのご案内

- URLをクリックし、メールアドレスをご入力いただくと、下記資料をダウンロードしていただけます。

https://www.ceatec.com/ja/application/#document_request

- ・CEATEC 2024 開催概要説明会 動画
- ・CEATEC 2024 参画ガイド 日本語版／英文版
- ・CEATEC 2023開催実施報告書 日本語版／英文版
- ・出展規程 等

- 海洋DXパビリオン出展概要説明会の動画 (①JEITA紹介/②挨拶：内閣府総合海洋政策推進事務局/③参画ガイドの説明)

<https://www.youtube.com/watch?v=nlbmHnqqEh4>

Q1：出展社数に制限はありますか？海洋パビリオンでの最大出展社数を教えてください。溢れる場合は抽選や出展内容による選考がありますか？

A1：最大出展者数などの制限または選考の予定はございません。JEITAは、CEATECを主催していることもあり小間数の増減は出展者の数に応じて柔軟に対応させていただきます。

Q2：複数の企業・機関でグループにて1ブースを申し込むことは可能ですか？

A2：グループによる出展は可能です。その場合は、代表者様がとりまとめのうえお申し込みください。

Q3：パッケージブースの展示台では、置くことができない大きさのプロダクトがある場合はどうしたらよいでしょうか？

A3：事務局までご相談ください。各出展者様のご要望が多ければ、全体の構成変更も検討させていただきます。

Q4：水槽を利用してもしなくても最小80万円との理解でよいでしょうか？また、水槽利用する場合は6月末までに申出が必要でしょうか。

A4：認識の通りとなります。水槽以外にも、ステージには展示物を置く台を配置する予定ですので、使用したい方をお選びいただきご活用ください。7月下旬のキックオフまでに水槽利用を含めてステージの要望を確認させていただきます。

Q5：大きな箱や荷物を置く場所はありますか？

A5：各ブースの下部やステージ裏のストックをご活用いただけます。荷物が入り切らない場合は、別途、ストックができる場所も追加検討させていただきます。

Q6：ステージを活用する時間の枠はどのように決められますか？

A6：会期中の時間を出展者数で均等に割り振ることを考えています。出展者のご要望に応じて、使用方法を検討させていただきます。

Q7：パッケージブースと同等のコマ数でCEATECに通常出展する場合の出展料はわかりますでしょうか。

A7：同等のコマ数のみで出展料を判断した場合、スモールパッケージブースが（220,000 / 1ブース）が該当します。各種特典、体験・ステージの有無やエリアが違いますので貴社の情報発信の方向性に合わせてご検討いただければ幸いです。詳細をご確認したい場合は、下記のリンクから「CEATEC2024参画ガイド」をご参照ください。<https://www.ceatec.com/ja/application/introduction/>